

大学の世界展開力強化事業（平成24年度採択）中間評価結果

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 大 学 名 | 北海道大学 |
| 整 理 番 号 | I - 1 |
| 構 想 名 | 人口・活動・資源・環境の負の連環を転換させるフロンティア人材育成プログラム |

◇大学の世界展開力強化事業プログラム委員会における評価

| | |
|--|--|
| (総括評価) <div style="font-size: 2em; font-weight: bold; text-align: center;">A</div> | これまでの取り組みを継続することによって、事業目的を達成することが可能と判断される。 |
| (コメント) | |
| <p>本プログラムは、北海道大学とインドネシア3大学（ボゴール農科大学、バンドン工科大学、ガジャマダ大学）及びタイ3大学（チュラロンコン大学、カセサート大学、タマサート大学）が大学院教育コンソーシアムを形成し、ASEANの人口・活動・資源・環境システムの負の連環を正に転換する能力を有する「フロンティア人材」を育成するための国際連携教育システムの構築を目的としている。</p> <p>学内組織や科目の整備、アカデミックカレンダーに配慮したカリキュラムの整備、共同修了書を授与する仕組みの構築がなされており、既に2名の学生に共同修了証を発行するなど、事業目的の達成に向けておおむね順調に進んでいる。また、プログラム参加前後に学生自身が評価する自己評価表や7大学の教員による共同評価表の作成により、質の保証を確保している点は評価できる。</p> <p>受入学生数については、数値目標を大きく上回っており、派遣学生数については、タイの政情不安により数値目標を下回っているものの、派遣予定学生の他国への派遣や国内ショートプログラムへの参加など、柔軟な対応を行っているとともに、履修の手引きの作成等が行われ、派遣・受入学生のサポート体制が十分に整備されている点も評価できる。</p> | |